

# 北山杉・北山丸太

3-1 森林科学

## (1) 北山杉・丸太とは

( )を中心に北山杉が育てられた。

京の都へと磨き丸太として、室町時代から( )や( )に使われた。

## (2) 仕立ての2種類

( )仕立て):主に( )に用いる材(長さ m、末口直径 cm)を生産する。

( )仕立て):主に( )に用いる丸太(長さ m、末口直径 cm)密に植林し、  
早くから強度の枝打ちを繰り返し、( )の優良な材を育てる。

## (3) 北山杉の歴史

( )が少なく、わずかな土地では、田畑よりも山林の資源を収穫する林業が発展した。

( )の北山の里は杉の木の生育に適した。

## (4) 北山杉の歴史

山国地域は平安京造営から木材生産と( )で栄えた。

川で運べない中川地域は、都までの立地を活かした( )をつけた。

## (5) 北山丸太の育林作業

① ⇒② ⇒③ ⇒④ ⇒⑤ ⇒⑥

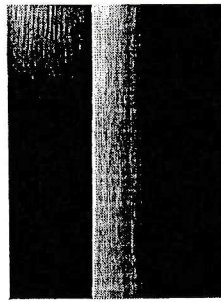
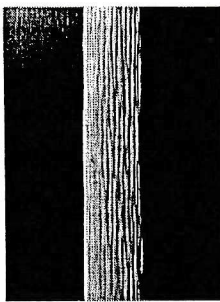
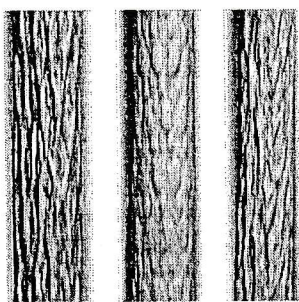
⑦ ⇒⑧ ⇒⑨ ⇒⑩ ⇒⑪

## (6) 北山丸太の特徴

植栽本数1ha 一般的な杉:( )本) 北山杉:( )本)

(7) 丸太の3種類

(                      )                      (                      )                      (                      )



(8) 北山丸太の5つの利点まとめ

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_

(9) 北山丸太を次世代へ

S41 年 京都府の木「                      」

先人達が悪戦苦闘し、(                      )や黒田の(                      )からヒント得て産み出された

台杉や磨き丸太、特産である北山杉の継承を我々は次世代へ繋げていかなくてはならない。